

ボランティア・市民活動情報誌

コンボ Comvo

2020
8
月号
vol. 248

communication × voluntary



特集

誰一人取り残さない
SDGs「持続可能な開発目標」の
取組みを振り返って…

5 6 7 中央区に広がる支援
～コロナ禍でつながりを紡ぐ支援の輪～

11 活かす自粛期間
感謝の気持ちを込めたフェイスシールドを作成して贈呈
一般社団法人プレストフォト協会



12 つくる責任
つかう責任



8 働きがいの
経済成長も



4 質の高い教育を
みんなに



15 陸の豊かさも
守ろう



誰一人取り残さない SDGs「持続可能な開発目標」の 取組みを振り返って・・・

SDGs（持続可能な開発目標）は
貧困・不平等・環境などのさまざまな
問題を解決することをめざす、世界
共通の17の目標です。

情報誌COMVOでは、SDGsの
目標が、普段の私たちの暮らしにど
う関わっているか、大阪でどのような
ボランティア・市民活動の盛り上がり
があるのかを2019年5月号〜
2020年4月号まで一年間（10
回）に渡って、ボランティア団体の活動
を中心に取材してきました。

今月号と次号の2回に渡って振り
返ってみます。

掲載のバックナンバーを
ご覧になりたいときは
[https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/
comvo_info/backnumber/](https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo_info/backnumber/)

SDGsの各特集のバックナンバーは
当センターのウェブ
サイトでご覧いただ
けます。
また、センターには、掲
載COMVOも置いて
います。



第1回

2019年5月号掲載

子どもの居場所を豊かにする 企業の役割

子ども支援に関わる企業交流会を開催

SDGsへの取り組み

明日を・未来をつないでいくのは子どもたちです。貧困や教育問題など、
子どもたちを取り囲む様々な社会課題について考えました。

SDGsには、子どもに関連する多くの課題解決の目標が含まれています。第1回目は2019年3月15日に開催した「子ども食堂を運営する」「プログラミング教育で創造力を養う」「メイク講座など就労を支援する」

など様々な形で子どもの支援に関わる企業の交流会を紹介しました。



参加企業・団体

企業・行政19団体22人が参加

アサヒ飲料株式会社・大阪商工信用金庫・アップル梅田・日本調剤株式会社・セレッソ大阪・大阪エヴェッサ/ヒューマンプランニング株式会社・株式会社オンテックス (オンテック子ども食堂実行委員会)・株式会社一二三工業所・学校法人山口学園ECCアーティスト美容専門学校・一般社団法人全国食支援活動協力会・一般社団法人FC大阪スポーツクラブ・一般社団法人関西経済同友会・大阪市子ども青少年局・ソフトバンク株式会社・りそな銀行・POLA THE BEAUTY心齋橋店・SMBCコンシューマーフィنانンス株式会社・中西金属工業株式会社・ウィル・エンジニアリング・テクノロジー株式会社 (順不同)

今さら聞けない SDGsって何?!



SDGsは2015年9月の国連サミットで採択された国際的な目標です。SDGsは誰一人置き去りにすることなく2016年から2030年までに、貧困・不平等・環境などの社会課題を解決し、よりよい世界を創る為に、継続的に取り組む17の目標(つまりゴール)の事です。また、17の目標の下には、さらに169のターゲット、232の指標が決まられています。SDGsは「持続可能な」を表すサステイナブル(Sustainable)と「開発」デベロップメント(Development)、そして複数の目標を表すゴールズ(Goals)の略で、「持続可能な開発目標」と日本語に訳されています。

第2回

2019年6月号掲載

働きたいのある 人間らしい仕事を若者へ

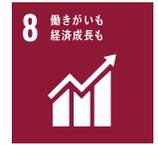
開発目標8 すべての人のための持続的・包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きたいのある人間らしい仕事)を推進する

特定非営利活動法人若者国際支援協会

2009(平成21)年7月にインターネット上で集まった「ひきこもりの自助グループが母体となったのがNPO法人若者国際支援協会(以下、わかこく)です。能力や技術意欲はあるけど、「人間関係の構築が難しい」「会って話ができない」「時間はあるが移動するためのお金が無い」といった事情で会社勤めが苦手



第2回では、「わかこく」の立ち上げから活動までを紹介しながら、社会的不利な立場にある若者の「働きたいのある人間らしい仕事(ディーセント・ワーク)について紹介しました。



SDGsの目標8への取組み



その他の取組

テレワーク&ノマドワークの普及推進
時間や場所にとらわれない仕事の形態で新型コロナ対策にもいかなせる
オンライン学習支援ボランティア
学校に行けない環境や不登校の子ども達をオンラインで学習支援

特定非営利活動法人 若者国際支援協会

<https://wakamono-isa.com>
大阪市中央区平野町一丁目7番1号 堺筋高橋ビル5F
大阪NPOセンター内 B-502 TEL.06-6777-1141
E-mail: info@wakamono-isa.com
10:00~18:00/土日祝休業

第3回

2019年7月号掲載

ごみ減量・3Rの推進 持続可能な社会循環型 まちづくりをめざして

開発目標12 持続可能な生産消費形態を確保する
環境に害を及ぼす物質の管理に関する具体的な政策や国際協定などの措置を通じ、持続可能な消費と生産パターンを推進することをめざす

天神祭ごみゼロ大作戦実行委員会

天神祭は、日本を代表する大きなお祭り。約130万人の人が訪れます。それだけにゴミの量が課題となっていました。
第3回では、資源循環型のまちづくりを目指すとともに、天神祭のような大規模なお祭りを持続的にするため、



環境問題に取り組むNPOや市民活動団体、ボランティア、企業・商店などが協力して、天神祭でのごみの分別の活動の様子を紹介しました。



SDGsの目標12への取組み



お知らせ

2020年ボランティア募集中止
新型コロナウイルスの影響で天神祭は神事のみが行われ、花火・陸渡御・船渡御等の人の多く集まる諸行事は行われなことが決まりました。本活動のボランティア募集も中止します。来年に向けた情報提供と活動の具体的なご案内は、随時HPやFacebook等で行います。 天神祭ごみゼロ大作戦実行委員会HPより

天神祭ごみゼロ大作戦実行委員会

大阪市淀川区木川西1-4-20-8F (NPO法人大阪府民環境会議内)
<http://www.tenjin-gomizero.jp/>
ボランティアに関するお問い合わせ
TEL.06-6195-9868 FAX.06-7632-4481 E-mail entry@tenjin-gomizero.jp
その他のお問い合わせ/E-mail info@tenjin-gomizero.jp

第4回

2019年8・9月合併号掲載

木育は木の良さを創って・楽しんで・学んで
森林を守る活動です

NPO法人木育フォーラム

開発目標15 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転ならびに生物多様性損失の阻止を図る



SDGsの目標15への取組み

木材の一大集散地である住之江区平林地域で材木屋を三代にわたって営む米地さんが「木の良さを発信しよう」と8年前に始めたのがNPO法人木育フォーラムです。

循環型資源としてもすぐれ、暖かみもありこどもの知育材としてもピツ



知っても
らうこと
で次代へ
つながる
「木育」活
動を紹介
しました。

木育は木の良さを創って・楽しんで・学んで 森林を守る活動です

開発目標15 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転ならびに生物多様性損失の阻止を図る

NPO法人木育フォーラム

木育は木の良さを創って・楽しんで・学んで 森林を守る活動です

開発目標15 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転ならびに生物多様性損失の阻止を図る

NPO法人木育フォーラム

その他の取組

企業・団体との協働

企業・団体向けに「木」や「森」を活用した様々なプログラムでCSR活動や研修などの活動を支援しています。

特定非営利活動法人 木育フォーラム

http://www.mokuiku.org
facebook: http://www.facebook.com/mokuiku
大阪市住之江区平林北2-4-18
TEL.06-6115-6919
FAX.06-6685-3232
E-mail:info@mokuiku.org

第5回

2019年10月号掲載

夏キャンプで自然のぬくもりを体験。
子どもボランティアの社会性と創造力を育む

地域子ども支援ネットワーク事業

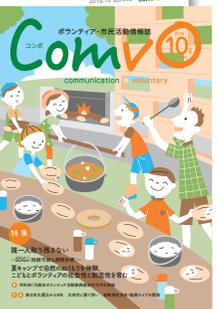
開発目標4 すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



SDGsの目標4への取組み

子ども達37人とボランティアの学生を含め総勢66人が、自然体験や生活体験ができる「豊中市立青少年自然の家わっぱ」で、2019年8月18日から19日までの2日間、大阪市社会福祉協議会（地域子ども支援ネットワーク事業）が主催する夏キャンプを開催しました。

第5回では子どもたちがキャンプで、自然の中で火をおこしたり、土や木のぬくもりを感じたり、昆虫など身近に触れ合ったり五感を使った自然体験を通して、社会性や創造性、決断力などを養う姿を紹介しています。また、この号と次号で、子どもたちに寄り添って活動した学生ボランティアの生の声を紹介しました。



学生ボランティアの生の声を紹介しました。

キャンプボランティアレポート

開発目標4 すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

地域子ども支援ネットワーク事業

夏キャンプで自然のぬくもりを体験。子どもボランティアの社会性と創造力を育む

開発目標4 すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

地域子ども支援ネットワーク事業

地域子ども支援ネットワーク事業

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センター1階
TEL.06-6765-4041
FAX.06-6765-5618
E-mail:kodomo@osaka-sishakyo.jp

利用時間

月～金 9:00～19:00/土 9:00～17:30

休館日

日曜・祝日・国民の休日及び年末年始（12月29日～1月3日）

中央区に広がる支援

「コロナ禍でつながりを紡ぐ支援の輪」



お弁当の配食準備に追われるしま☆ルームのスタッフ

新型コロナウイルス感染症拡大にともなう、学校休業中は子どもたちの昼食として提供される学校給食も中止となっていました。子どもたちの生活の乱れが心配された状況下で、子どもたちの「食の確保」のため、子ども食堂等の子どもの居場所活動では、通常の居場所活動から、お弁当を配食する活動に移行した団体もありました。しかし、お弁当を作って、配ることは人手も必要となり大変です。

今号では、中央区での、人と人のつながりから、企業の有志グループや、お寺、飲食店等が、子ども食堂等の子どもの居場所活動を支えた取組みを紹介します。

「子どものへや しま☆ルーム」

大阪市中央区で活動している「子どもへやしま☆ルーム」(以下、しま☆ルーム)と「JEO子ども食堂」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校休業期間中は子どもの居場所活動をやむを得ず中止していました。しかし、しま☆ルームには、外国にルーツをもつ子どもたちもたくさん参加しており、学校休業中の間も継続した支援が必要と考えた代表の福井潤一郎さんは、JEO子ども食堂と協力しながら、2月末から子どもたちにお弁当を配り始めました。

当初、自分たちでお弁当をつくり、子どもたちに配っていましたが、緊急事態宣言が発令されて以降、保護者の仕事が増減したこと、子どもだけでなく、保護者にもお弁当を届け

ました。しかし、食数が増えるにつれ、自分たちでお弁当をつくることに限界を感じていました。

そんなときに、大阪市中央区社会福祉協議会を通じて、飲食店や企業などいろいろな人を紹介してもらい、つながりが広がりました。

5月末には、放課後学習支援教室「Mini mini子ども教室」が実施する相談会で食材を配布しました。

「活動を知った多くの人々から食材提供や寄付金を頂きました。本当にたくさんの人々に支えられて活動ができています」と福井さんは話します。

お弁当だけでなく、この活動に関わる人たちの熱い気持ちも子どもたちへ届けられています。

志士会 昭和藩

1980年代生まれで、食材を扱う会社や飲食店等の「食」に関わる人たちで結成したグループです。

何事にも人と人とのつながりが大切だと感じ、働き盛りである若い時からつながり合えば、将来、誰かが困ったときに助け合える関係を築くことができると考え、2年前に発足しました。現在は30人の同志が集まり、3か月に1回程度、研修会や話し合いを重ねています。

4月7日に発令された緊急事態宣言のため、企業活動や飲食店の営業も自粛せざるを得ない状況でしたが、「食を通じて世の中のために何かできることはないか」とメンバー間で何度も議論がありました。

その中で、「仕事がなくなくなり、困っている大人もいるが、多くのことも私たちも



つながる縁を大切に「志士会 昭和藩」のメンバー

同じように苦しんでいる」との意見があり、中央区で営業している「宮がみ屋」に依頼し作ってもらったお弁当を5月11日から6月末までの毎週月曜日にしま☆ルームに提供しました。お弁当提供プロジェクトに参加した志士会メンバーは14人で2か月間に、延べ約700食のお弁当を提供しました。

※6月末で活動は終了しています。

人と人とのつながる縁を大切に、世の中を良くしたいとの想いを胸に「志士会昭和藩」は今日も切磋琢磨しています。

海寶寺

中央区谷町九丁目にある寺院です。

「新型コロナウイルス感染症で困っている人が大勢いる。子どもたちも学校が休みで食べることも大変に違いな

い。私たちが今できることがあればとの思いでした」と話すのは、住職の岡部泰丈・真美さん夫妻。偶然、しま☆

ルームが子どもや保護者にお弁当を提供していることを知っている人がお

寺にいたことから、ゴールデンウィーク明けから子どもたちや保護者に配る

お弁当を毎週水曜日に50食分提供

しました。



周囲の人の支援が原動力 海寶寺のみなさん

知人からお米(30kg)を提供してもらったり、ボランティアが来てくれたりと、いろいろな人たちのつながりや、周囲の人たちのあたたかな支援が活動の原動力です。

お弁当を提供するようになり、食材を購入したり、献立を考えたりと慌ただしく過ぎる日常の中でも、常に考えているのは困っている人たちのこと。

「食へることや、泊まるところがなくなり、困っている人がいれば、助け合って生きていく社会にしたい」と岡部真美さんは話します。

韓国料理 明洞

中央区宗右衛門町で開業して20年。

料理をつくるのが大好きな内山幸江さんは、昔からボランティア活動に興味

がありました。しかし、お店が忙しくボランティア活動はできないままでした。新型コロナウイルスのため、営業自粛せざるを得ない状況下でお店の経営も先行きが見えませんが、「新型コロナウイルスでみんなが苦しんでいるときに、私が今できることをしよう」という気持ちで、毎週水曜日にしま☆ルームへ20食分のお弁当を提供しました。子どもたちの顔を思い浮かべて2時間かけて作ります。

食へ物はみんなで分けたほうがいいと言うのが口癖の内山さんは、この活動を始めるにあたって迷いがありました。友人やボランティア、常連のお客さんたちの支援もあり、ボランティア活動はこれからも継続していこうと考えています。

「子どもが好き、人が好きだから」と内山さんは笑顔で話してくれました。



こどたちの笑顔を思い浮かべて 明洞の内山さん(右)とボランティアスタッフ

中央区東心斎橋で本格中華料理を提供するお店です。社会貢献活動として、しま☆ルームにお弁当を提供しています。

しま☆ルームとの出会いは、人と人とのつながりでした。新型コロナウイルス感染症にともなう営業自粛中でしたが、みんなが困っているときに、何とか地域貢献したいの思いから、栄養満点のお弁当を作りました。

5月から35食で始まったお弁当は、6月には約80食になりました。



栄養満点本格中華弁当！

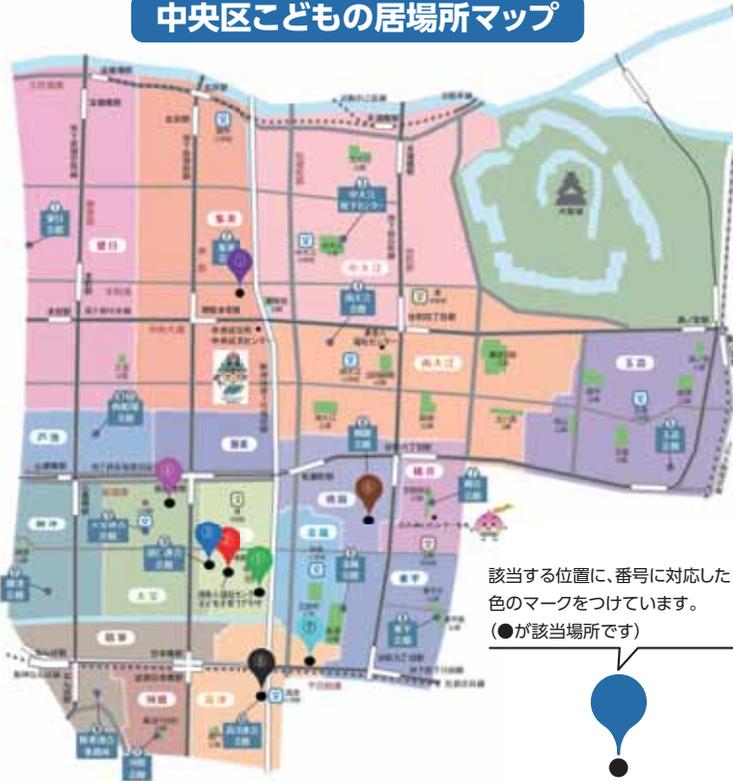
※今回紹介した企業の有志グループや、お寺や飲食店等以外にもたくさんの方がこどもの居場所活動を支援してくれています。

問合せ

大阪市中央区社会福祉協議会(ふれあいセンターもも)
TEL.06-6763-8139 FAX.06-6763-8151



中央区こどもの居場所マップ



該当する位置に、番号に対応した色のマークをつけています。
(●が該当場所です)

～中央区こどもの居場所連絡会～

中央区には8か所の子ども食堂や居場所があります。(令和元年5月現在 ※中央区社会福祉協議会調べ)『大人が勉強を教えてくれたり』『宿題を教え合ったり』『簡単な調理体験をしたり』『食事までの間に友達同士遊んだり』開催場所によってさまざまな内容があります。地域内の有志により、『子どもが安心してみんなで食事をとれる機会』や『子ども自身が本当に困ってしまう前に大人が気づける機会』を作りたいという思いで運営されています。

中央区社会福祉協議会では2か月に1回「中央区子どもの居場所連絡会」を開催し、子ども食堂や居場所づくりを支援しています。

＜子どもの居場所＞

- ① JEO子ども食堂
- ② Minamiこども教室
- ③ こどものへや しま☆ルーム
- ④ ダニエル教室&子ども食堂
- ⑤ ハレルヤ子ども食堂
- ⑥ 谷町こども食堂(休止中)
- ⑦ NPO法人 リバイブ・ハウス
- ⑧ 黒門市場女性部 こども食堂



ボランティア・市民活動情報誌COMVO9月号 (8月15日発行) 発刊のお知らせ

いつもボランティア・市民活動情報誌COMVOをご愛読いただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言を受け、多くのボランティア活動が自粛を余儀なくされたことから、7月号の発行を休止しました。次号については、9月号として8月15日に発刊します。ご理解のほどよろしく願いいたします。

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・市民活動センター

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元の子どもの明るい笑顔を力にして私たちはこれからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

「保険会社本土は、紙を多く使う仕事だから木を地球に返そう」と始めた運動でした。だけど

それは単純な話ではなかった。

インドネシア・バリヤンで知ったことは「森林は地元の人たちが、生き残るために仕方なく木を切っていたという事実」。「植材に加え、果樹も育て果実を農民の新しい収入源にする」というプロジェクトをはじめよう。人と森・生きものが共に生きる場所を取り戻そう。「植えた木の本数」「面積」といった数値だけでは本当の意味で熱帯林は再生しません。地域の人々と手を取り合せて考えた時間が、明日の地球環境を再生させる。三井住友海上は、まだまだ勉強中です。

三井住友海上は、生物多様性の保全活動をすすめています。

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったら、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをQRコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④ 令和2年度大阪府ITサポーター養成研修会 受講者募集!!

大阪府ITステーション

<http://itsapoot.jp>

あなたのパソコンスキルを発揮してみませんか?

障がいのある人のためのIT講習会の講師、ITサポーター(パソコンボランティア)の養成研修会です。

日 程 第2回: 8/5(水)、6(木) 10:00~17:00

第3回: 10/8(木)、9(金) 9:30~16:30

場 所 第2回: 国際障害者交流センター ビッグ・アイ(堺市南区茶山台1-8-1)

東北高速鉄道「泉ヶ丘」駅 南口徒歩3分

第3回: 大阪府ITステーション(天王寺区上夕4丁目4-1)

地下鉄「谷町四丁目」駅 南約600m 「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅 北約600m

近鉄「大阪上本町」駅 南西約800m

人数・条件 定員: 各回10人 18歳以上(申込時)大阪府内に在住・在勤・在学(高校生不可)
※ITステーションの活動にボランティアとして協力可能な人で、養成研修会の各回い
ずれかの日程(連続2日間)に参加可能な人、障がいのある人がITを学ばれる際に、そのサ
ポートができるパソコンスキルを有している人。(ファイル操作、メール、Word、Excel等の
基本的な操作等を理解されている人)

申込方法 FAX・Eメール・郵便・HP 締切: 第2回7/26(日) 第3回: 9/27(日)

問合せ ▶ TEL/06-6776-1241 FAX/06-6776-1281

Eメール sapoken@itsapoot.jp (担当: 岡嶋)

⑤ 天体観望会『土星、木星、月をみよう』

関西で星を学ぶ会

<https://sites.google.com/view/kansaidehoshi/>

美しい輪を持つ土星。太陽系最大の惑星の木星を天体望遠鏡で見ます。

日 程 7/25(土) 19:00~20:30

場 所 浅香中央公園 中央の広場(住吉区浅香1-6)

地下鉄「あびこ」駅 4番出口 徒歩8分 JR「杉本町」駅 徒歩8分

人数・条件 どなたでも 参加費: 無料 ※虫よけスプレー等は持参ください

申込方法 申込不要 ※中止の場合はHPで発表

問合せ ▶ TEL/090-8121-6929

Eメール k3377junamg@gmail.com (担当: 樺山)

⑥ 同行援護従業者養成研修 受講生募集

公益社団法人 大阪府鍼灸マッサーヂ師会

<https://osmk.osaka.jp>

視覚障がい者の外出時における同行援護に関する知識及び技術を取得し、実践あ
る充実した講座です。

日 程 一般課程: 9/18(金)・19(土)・20(日) 9:00~19:00

応用課程: 9/21(月・祝)・22(火・祝) 9:00~19:00

場 所 大阪府鍼灸マッサーヂ師会館(阿倍野区昭和町2-10-5)

地下鉄「昭和町」駅3番出口 徒歩5分

人数・条件 定員: 25人

参加費: 一般課程20,000円 応用課程18,000円 両課程35,000円

※別途テキスト代2,640円が必要

申込方法 FAX・郵便・来所 締切: 8/28(金)

問合せ ▶ 〒545-0011 阿倍野区昭和町2-10-5 大阪府鍼灸マッサーヂ師会館2F

TEL/06-6624-3332 FAX/06-6624-3337

Eメール info@osmk.osaka.jp (担当: 小川)

① 学生ボランティア募集

大阪学生ボランティアネットワーク「みくくす」

<https://www.police.pref.osaka.lg.jp/seikatsu/anzen/14/1/index.html>

大阪学生ボランティアネットワーク「みくくす」は大阪府内の大学生が大学の垣根を越
えて、警察 自治体・地域の方々と一緒に様々な防犯ボランティア活動をおこなっています。
(※当面、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部活動を自粛しています)

日 程 大阪府警察が参加するキャンペーンや学生交流会、定例会を不定期でご案
内しています

場 所 大阪府内の様々な場所(各警察署がおこなうキャンペーンに参加)

大阪府警察本部(中央区大手前3-1-11)等

地下鉄「谷町四丁目」駅 徒歩5分

人数・条件 大学生・専門学生

申込方法 TEL・Eメール 締切: 9/7(月)

問合せ ▶ 大阪府警察本部 生活安全部 府民安全対策課 自主防犯第一係

TEL/06-6943-1234 内線34431 Eメール anzen@police.pref.osaka.jp (担当: 山下・辻)

② 自殺予防相談電話 第13期電話相談員養成講座事前説明会

NPO法人 こころの救急箱

<http://www.cocorono99baco.or.jp>

自殺予防相談電話の相談員養成講座を開催するにあたって、より多くの人に活動
内容を知って、参加していただくために事前説明会を行います。

日 程 9/12(土) 14:00~16:00

場 所 アネックスパル法円坂(中央区法円坂1-1-35)

地下鉄「谷町四丁目」駅10番出口 徒歩5分 JR「森ノ宮」駅西出口 徒歩10分

人数・条件 満20歳以上70歳未満 ※心身共に健康で、秘密厳守の原則を守れる人

申込方法 FAX・Eメール 締切: 9/7(月)

問合せ ▶ TEL/06-6942-9092 FAX/06-6942-9092

Eメール cocorono9909baco@kpa.biglobe.ne.jp (担当: 藤原)

③ 車イスを押してくださる人を募集

コリアボランティア協会

<http://korea-v.com>

生野区の夜間中学校へ車椅子で通う91才の女性。登下校に車イスを押してくだ
さる人を探しています。体力とおばあちゃん大好きな人、特に募集中です!

日 程 9月から毎週月曜~金曜

17:00にご自宅へお迎え(17:00~17:30)

学校へ19:00着にて下校(19:00~19:30)

場 所 東生野中学校(生野区新今里7-9-25)

近鉄「今里」駅 徒歩9分 地下鉄「小路」駅 徒歩9分

人数・条件 大学生以上(夜が遅いため)

申込方法 TEL・FAX・Eメール・郵便・来所 締切: なし

問合せ ▶ 〒544-0033 生野区勝山北5-5-24 コリアボランティア協会

TEL/090-6820-5805 FAX/06-6717-7302

Eメール info@korea-v.com (担当: 久保)

すすめ! 区ボラセン

中央区ボランティア・市民活動センター

中央区ボランティア・市民活動センターでは、世代間交流や企業とのつながりを大事にいろいろなイベントを企画しています!

夏のボランティア体験 ~エコキャップ洗浄分別体験~

エコキャップ活動をご存知ですか? 地域内から集めたペットボトルのキャップを洗って、色別に分けて、団体を通してワクチンに変えていく活動です。毎月ボランティアさんに取り組んでもらっています。家族やご友人と一緒に! お孫さんと一緒に! ぜひご参加ください!

日時 8月8日(土) 13:30~15:30 **内容** エコキャップの分別、洗浄

場所 中央区社会福祉協議会(中央区上本町西2-5-25)

対象 子どもから大人まで興味のある方どなたでも

定員 6名
(申し込み多数の場合は抽選)

締切 8月3日(月)

※当日は、コロナウイルス感染予防に配慮して喚起、消毒等実施する予定です。ご協力よろしくをお願いします。



ホームページもチェックしてください!



施設情報

社会福祉法人大阪市中央区社会福祉協議会

(中央区在宅サービスセンターふれあいセンターもも)
〒542-0062 中央区上本町西2-5-25
TEL.06-6763-8139 FAX.06-6763-8151
Eメール chuo-tiiki-katudow@shakyo-osaka.jp

開館時間

月曜日~金曜日
9:00~19:00
土曜日
9:00~17:30

休館日

日曜・祝日・
年末年始



⑨公園・夢プラン大賞2020

一般財団法人 公園財団

<https://yumeplan.prj.or.jp/>

公園を使いこなして、地域住民が元気になった活動事例や、楽しいイベントのアイデアなどを応募いただき、審査・表彰します。「実現した夢」部門と「やりたい夢」部門の2つの部門があります。※詳細はHP参照

実現したい夢表彰	やりたい夢表彰
賞状+副賞(10万円のギフト券)×1本	賞状+副賞(5万円のギフト券)×1本
賞状+副賞(5万円のギフト券)×2本	賞状+副賞(3万円のギフト券)×3本
賞状+副賞(1万円のギフト券)×5本	賞状+副賞(1万円のギフト券)×5本

応募方法 WEB応募フォームまたは所定の申込用紙をHPよりダウンロードし必要事項を記入のうえ、Eメールか郵送で申し込み

応募締切 9/30(水)

問合せ▶ 一般財団法人公園財団
〒112-0014 東京都文京区関口1-47-12 江戸川橋ビル 2階
TEL/03-6674-1188 FAX/03-6674-1190 Eメール/yumeplan@prj.or.jp (担当:大竹・森崎)

⑦「第4回 日本女性学習財団 未来大賞」レポート募集

公益財団法人 日本女性学習財団

https://www.jawe2011.jp/nii_awards/index2020.html

「出発・再出発」をテーマに、男女共同参画社会、多様な人々が生きやすい社会の実現に向けて、次への一歩を踏みだしたい/踏みだした人(踏みだす人を支援する人・グループも可)の思いやその過程などをまとめたレポートを募集します。

賞 大賞 1篇 奨励金10万円 ※該当がない場合もあります。
応募資格 趣旨に関心をもつ個人及びグループ(性別・国籍を問わず)
応募規定 5,000~10,000字(見出し・小見出し含む)
体裁・A4判用紙(横書)1ページを40字×30行に設定

※詳しくはHPを参照ください

応募方法 Eメール(添付ファイル)または郵送(簡易書留)

※レポート受取り後、1週間以内に連絡します。連絡がない場合は、お問合せください

応募締切 8/31(月)(当日消印有効)

問合せ・提出先▶公益財団法人日本女性学習財団 第4回未来大賞係
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-8 日本女子会館5階
TEL/03-3434-7575 FAX/03-3434-8082 Eメール jawe@nifty.com

⑩Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs

パナソニック株式会社

https://www.panasonic.com/jp/npo_summary.html

世界的な社会課題である「貧困の解消」に向けて取り組むNPO/NGOが持続発展的に社会変革に取り組めるよう、「海外助成」「国内助成」の2つのプログラムで、その組織基盤強化の取組に助成します。

助成対象団体 ●民間非営利組織であること ●団体設立から3年以上であること
●日本国内に事務所があること ●有給常勤スタッフが1名以上であること

助成対象事業 ●組織診断からはじめるコース:1団体への上限100万円(1年目)

金額 ●組織基盤強化コース:1団体への上限200万円(毎年)

応募方法 HPより応募要項・用紙・手引をダウンロードし、応募要項に記載の必要書類一式を協働事務局宛に送付 ※詳細はHPをご参照ください

応募期間 7/16(木)~7/31(金)必着

問合せ・送付先▶

【海外助成】

認定特定非営利活動法人 国際協力 NGO センター(JANIC) (担当:伊藤・塚原・上田)
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18 アパコビル5階
Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs 海外助成・協働事務局
TEL/03-5292-2911 FAX/03-5292-2912 Eメール pnsf-sdgs@janic.org

【国内助成】

特定非営利活動法人市民社会創造ファンド (担当:坂本・霜田)
〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-4-3 日本橋MIビル1階
Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs 国内助成・協働事務局
TEL/03-5623-5055 FAX/03-5623-5057 Eメールsupport-f@civillfund.org

⑧第18回企業フィランソロピー大賞

公益社団法人日本フィランソロピー協会

<https://www.philanthropy.or.jp/award/18/>

社会の課題解決のために、自社の経営資源(人材・ノウハウ・技術・情報など)を有機的・持続的に活用した社会貢献活動を顕彰し、広く社会に発信することにより、公正で温もりと活力ある社会を次世代に伝える一助とします。

応募要件 企業が行なう社会課題の解決や社会の健全な発展に寄与する活動
●自薦、他薦を問いません ●企業の業態・規模の大小を問いません
●各事業所や部門単位でのプロジェクトもご応募可能

応募方法 所定の応募用紙をHPよりダウンロード、記入のうえHPのフォームで送信

応募締切 9/1(火)17時

問合せ▶ TEL/03-5205-7580 FAX/03-5205-7585

Eメール jpa-info@philanthropy.or.jp (担当:宮本)

大切なお知らせ!!

※情報マーケットの掲載のイベント等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、急きょ事前の連絡なく中止・延期となる場合があります。ご了承ください。

参加前には必ず団体に問合せください



活かす自粛期間

感謝の気持ちを込めたフェイスシールドを作成して贈呈

一般社団法人ブレストフォト協会

告知を受けた瞬間から不安が始まるがん。西淀川区の、がん体験者が主になり運営しているブレストフォト協会では、少しでも治療の不安や悩みを忘れてもらうと、西淀川区社会福祉協議会で毎月第3火曜日の午後11時から患者サロンを開催しています。



フェイスシールドを受けとる西淀川区長・贈呈する代表理事の石原さん(左)

ブレストフォト協会患者サロンの活動は幅広く、内容は月替わりで簡単にできる、消しゴムハンコで作る年賀状・大人の砂絵・ヘルマンハープの体験教室など。作品は持ち帰れるので参加者には大好評です。また、乳がん患者が手術後に発症しやすいリンパ浮腫を予防できるよう、手術側の手を使わず今まで通りの分量の荷物を持つ道具「荷物増えても安心チャーム・リリチャ」の開発を行っています。

自粛期間中は協会で、今あるもので役に立つものを作れないかと試作を重ね、リリチャの材料を使ったフェイスシールドを作成。西淀川区社会福祉協議会と西淀川区役所に贈呈しました。甲状腺がんや乳がん患者、サロン運営スタッフで協力し合計110個作成。材料が手に入りにくい時期でしたが、5色のフェイスシールドが出来上がり、「市販の物とは違いカラフルで使う人も気持ちが明るくなる」と区長からも喜びの声を頂きました。代表理事の石原さんは「今後も治療しながらでも社会貢献ができるというピアリングしていきたい」と話します。

自粛期間中に協会で



サロンで作った砂絵を持ってニコリのメンバー

問合せ

TEL.06-6882-3867
Eメール info@breast-photo.com
http://www.breast-photo.com/

ボランティア・NPOなど市民活動団体のみなさまへ

令和2年度 大阪市市民活動総合支援事業

大阪市市民活動総合ポータルサイトに掲載しませんか？

登録団体からの声
(令和2年2月実施アンケートより)

マイページからいつでも投稿!

大阪市内の企業からも連絡いただくことが増え、つながりが広がりました。(ボランティア団体)

掲載したおかげで、多くのボランティアが来てくれました。(ボランティア団体)

掲載には登録が必要ですが【無料】



修正、更新もスムーズにできるので有難いです。(NPO 法人)

ボランティア募集やイベント情報を掲載!

実際に助成金が獲得できました。(NPO 法人)

自分たちでは届かない範囲まで発信できるのがメリットです。(NPO 法人)

ページビューは1か月20,000超え!(2020年5月実績)

【新型コロナウイルス】支援策など関連情報も掲載!

ボランティア・NPO など市民活動団体が活用できる情報について掲載しています。

<https://kyodo-portal.city.osaka.jp/>

事業主体 : 大阪市 運営主体 : 社会福祉法人大阪市社会福祉協議会 特定非営利活動法人若者国際支援協会 共同体

感染しない！感染させない！

新型コロナウイルスに注意してボランティア活動を！

まだまだ続く新型コロナウイルス禍。様々な社会課題の解決の為にボランティア活動は重要ですが、活動される方やその家族、さらには相手への安全あつてのボランティア活動です。

活動に当たって一人ひとりが感染しない！させない！自覚を持って有意義な活動をしましょう。

1 活動時にも3つの密を避けましょう！

活動場所や集合場所などで密閉・密集・密接を避ける工夫をして、集団感染を防ぎましょう。

クラスター
対策

密閉空間



換気の悪い部屋は避けましょう

POINT

定期的に換気を！

密集場所



狭い部屋や大人数は避けるましょう

POINT

集まる場合は間を広く取る！

密接場面



大声や間近での会話を避けましょう

POINT

席などは一つ置きに！

2 感染症対策の基本を守りましょう！

新型コロナウイルス対策の基本はウイルスを含んだ飛沫や接触を避ける事が大事です。

飛沫感染／ウイルスが混じった「くしゃみや咳」の飛沫を口や鼻で吸い込んで感染します。

接触感染／ウイルスが付着したモノなどを触った手で口や鼻にさわることによって感染します。

マスクで咳エチケット



口や鼻はしっかりと覆う！
ウイルスは飛沫で拡散します。
人が集まる場所では必ずマスクをしましょう。

飛沫
対策

こまめに手洗い



周りに飛び散った飛沫にどこで触れているかもわかりません。こまめに手洗いをしましょう。

接触
対策

活動時の飛沫対策



間近での対応や接客にはフェイスシールドやデスクパーテーションで飛沫対策をしましょう。

飛沫
対策

3 活動に応じた対策を！

活動前に様々なことを想定して、対策をとり感染リスクを減らしましょう。

例えば 共用部分の消毒

参加者などがよく触れるドアノブや机、椅子、トイレなど共用部分はしっかりと消毒しましょう。



例えば 飲食物の提供時

飲食物を取り扱う人は必ずマスク、手袋着用。参加者に十分な手洗いを。また、大皿での取り分けはやめましょう。



例えば 密な接触は避ける

介助以外の密な接触は避けましょう。会話も少し離れ、大きな声で話さないように注意しましょう。



例えば 体調不良時は参加しない・させない

参加前に検温し37.5℃以上や咳、のど痛など体調不良があった場合は参加しない、させないようにしましょう。



37.5℃
No!

参考：厚生労働省「新型コロナウイルスの予防方法」など



自分達で考えた寸劇を披露しました。

私は警察官をめざし、大学進学を機に大阪で一人暮らしを始めました。全く誰も知らない、何も知らない街での生活を始め、大阪の街での生活にも慣れた大学2年生の時に「大阪学生ボランティアネットワークみつくす」(以下「みつくす」)に参加しました。「みつくす」は、大阪府下の様々な大学の学生と、大阪府警の方々と活動を行っています。そのため、活動を通して多くの人と出会い、そして色々な経験ができます。

防犯イベントの参加や啓発活動の他に、近年では防犯とランニングを兼ね備えた「ランニングパト

ロール」にも力をいれています。私が今までの活動で1番印象に残っているのは昨年行った、自分たちで寸劇の台本を考え実際に地域の人や、他のボランティア団体前で披露したことです。とても緊張しましたが本当に貴重な経験になり、自分の糧となりました。

また活動を通して地域の人に直接「ありがとう」と言ってもらえることが、本当に嬉しく、自分の原動力、元気の源になります。

これからも自分の夢を実現するために頑張りが、多様な経験をさせてくれた、「みつくす」に恩返しできよう楽しんで活動したいと思えます。

P.09 情報マーケット①に
学生ボランティア募集を掲載

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

学生ボランティア活動

それゆけ!
がんばれ!

連載リレーコラム

No.3

自分達で考えた寸劇で防犯意識を楽しく啓発



大阪経済法科大学 法学部 4 回生
山村 佑生 (21歳)

プロフィール

所属: 大阪学生ボランティアネットワーク「みつくす」
趣味: 食べること、お笑いを観ること

情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。



申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当: 阪井・金沢)
※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。
(例: 2020年9月15日発行号(10月号)に掲載希望の場合は7月末日まで)



おくばっくん

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの返信についてお尋ねする場合があります。

アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月5人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
アなし イ1年未満 ウ1～4年 エ5～9年 オ10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
アある イなし ウまだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか?その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。

※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>



(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO248号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2020(令和2)年8月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス



「子ども輝く未来基金」への寄付プロジェクト

当金庫では、2020(令和2)年6月から12月まで、大阪府が窓口になっている「子ども輝く未来基金」に寄付するプロジェクトを実施しています。

このプロジェクトは、SDGs(持続可能な開発目標)達成への取り組みの一環としてお客さまと当金庫が力を合わせて行うもので、当金庫が取り扱う投資信託の購入時手数料の総額の1%相当額を当金庫が拠出し、同基金に寄付します。お客さまには寄付金の負担なく、対象となる投資信託をご購入いただくことで、プロジェクトに参加いただけます。



子どもたちの輝く未来を、みんなで支えよう!

子ども輝く未来基金

同基金の主な活動内容

- ・子ども食堂等において活用する学習教材、文房具、知育玩具の支給
- ・キャンプなど自然体験・スポーツ活動・科学体験活動・文化芸術活動などに係る費用の補助(入場料・交通費など)
- ・児童養護施設等で暮らす子どもへのプリペイドカードの支給 など



ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください

赤枠が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		表	裏
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。

それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

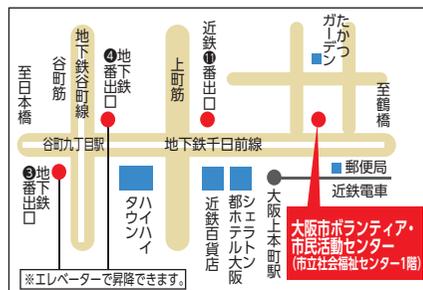
Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始
- 発行日:2020年7月15日(毎月15日発行 年10回)
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています

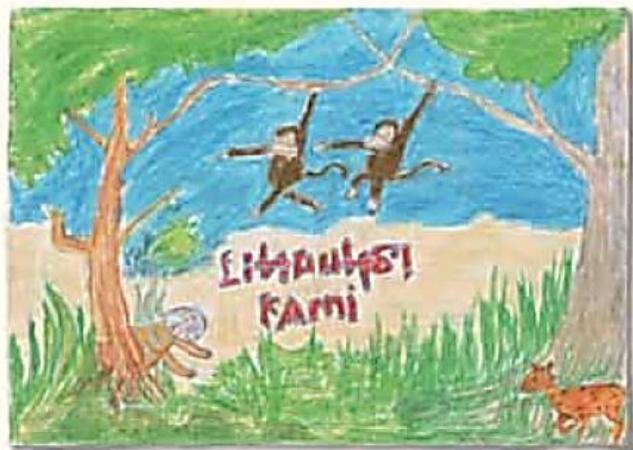


「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

Osaka Metro(オオサカメトロ)(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、フレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元の子どもの明るい笑顔を力にして私たちはこれからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覽

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名称	所在地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三田本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区曙口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0083